

復興交付金事業計画

計画名称	東松島市復興交付金事業計画																																
計画策定主体	宮城県 東松島市																																
計画期間	平成23年度から平成27年度まで																																
計画区域	都市計画区域 ※計画区域、区域の現況及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。																																
計画区域における震災による被害の状況	<p>●人的被害 東松島市民死者数 1,000 人、行方不明者数 66 人 ※平成23年3月11日現在の住民基本台帳登録者数43,225 人 ※東松島市内での遺体収容数 1,047 人 (うち市民916 人、市民以外98 人、身元不明33 人)</p> <p>●住家等被害</p> <table> <tr> <td>全壊</td> <td>5,451 棟 (うち流出1,265 棟、全壊4,186 棟)</td> </tr> <tr> <td>大規模半壊</td> <td>3,046 棟</td> </tr> <tr> <td>半壊</td> <td>2,466 棟</td> </tr> <tr> <td>一部損壊</td> <td>3,558 棟</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,521 棟 (※り災証明発行件数)</td> </tr> </table> <p>※平成23年3月1日現在の世帯数 15,080 世帯</p> <p>●避難所・避難者数 (ピーク時)</p> <p>避難所数 91 施設 (H23.3.19) 避難者数 15,185 人 (H23.3.16) ※平成23年8月31日で全避難所を閉鎖。</p> <p>●施設等の被害 (※調査継続中)</p> <table> <tr> <td>公共施設(庁舎等)</td> <td>986 百万円</td> </tr> <tr> <td>市道、橋梁等施設</td> <td>10,007 百万円</td> </tr> <tr> <td>下水道施設</td> <td>7,864 百万円</td> </tr> <tr> <td>教育施設</td> <td>3,343 百万円</td> </tr> <tr> <td>福祉施設</td> <td>321 百万円</td> </tr> <tr> <td>保健施設</td> <td>17 百万円</td> </tr> <tr> <td>農林水産業施設</td> <td>34,346 百万円</td> </tr> <tr> <td>観光施設</td> <td>265 百万円</td> </tr> <tr> <td>情報施設</td> <td>390 百万円</td> </tr> <tr> <td>防災施設</td> <td>254 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57,793 百万円</td> </tr> </table>	全壊	5,451 棟 (うち流出1,265 棟、全壊4,186 棟)	大規模半壊	3,046 棟	半壊	2,466 棟	一部損壊	3,558 棟	計	14,521 棟 (※り災証明発行件数)	公共施設(庁舎等)	986 百万円	市道、橋梁等施設	10,007 百万円	下水道施設	7,864 百万円	教育施設	3,343 百万円	福祉施設	321 百万円	保健施設	17 百万円	農林水産業施設	34,346 百万円	観光施設	265 百万円	情報施設	390 百万円	防災施設	254 百万円	合計	57,793 百万円
全壊	5,451 棟 (うち流出1,265 棟、全壊4,186 棟)																																
大規模半壊	3,046 棟																																
半壊	2,466 棟																																
一部損壊	3,558 棟																																
計	14,521 棟 (※り災証明発行件数)																																
公共施設(庁舎等)	986 百万円																																
市道、橋梁等施設	10,007 百万円																																
下水道施設	7,864 百万円																																
教育施設	3,343 百万円																																
福祉施設	321 百万円																																
保健施設	17 百万円																																
農林水産業施設	34,346 百万円																																
観光施設	265 百万円																																
情報施設	390 百万円																																
防災施設	254 百万円																																
合計	57,793 百万円																																

● ライフライン被害（最大数）

電 気 22,574 件 (東北電力契約件数)

水 道 15,012 戸

震災の被害からの復興に関する目標

【1】防災・減災による災害に強いまちづくり ～防災自立都市の形成～

被災した都市基盤の早期復旧に取り組むとともに、津波の威力を減衰させる施設を整えます。また、避難路、避難場所等を確保し、防災体制・機能をいっそう強化しながら、徹底して「命」を守るための防災・減災型の都市をつくります。

被災時にも地域内でエネルギー、食がまかなえるように地域の自給力を高めるとともに、いざという時に互いに助け合える災害支援ネットワークを幾重にもつくります。これらの取組みを通して、災害に強い「防災自立都市」を実現します。

【2】支え合って安心して暮らせるまちづくり

被災者の住宅再建に早急に取り組むとともに、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らしやすい生活環境をつくります。

また、災害時だけでなく、高齢社会において安心して暮らすためには、地域コミュニティ等の人のつながりが大きな支えになります。8地区の住民自治協議会などの地域コミュニティの自治の力（自分たちで考え、意思決定して、実践していく力）を育みながら、互いに支え合える地域社会をつくっていきます。

【3】生業の再生と多様な仕事を創るまちづくり

被災した農業、漁業、商業、製造業、観光業等の生業の基盤整備に早急に取り組み、一日も早い再生を図ります。また、農業、漁業、林業、観光をつないで東松島市の新たな観光の魅力をつくります。さらに、企業誘致を促進して企業雇用を確保するとともに、地域のニーズに応え課題解決を図るソーシャル・ビジネス(社会的起業)等の立ち上げを支援します。

【4】持続可能な地域経済・社会を創るまちづくり

今回の震災を契機として、持続可能な地域経済・地域社会を実現します。そのため、震災で現れたエネルギー・環境問題を解決する新たな仕組みや産業を育てます。また、「地産地消」を進めて、生業を再生・維持していくとともに、地域循環型経済を構築します。

対象事業 別紙

基金設置の有無・基金設置の時期

有（基金設置主体： 東松島市、宮城県 ） / 無（ ）
（基金設置の時期： 平成24年3月（東松島市）、平成24年3月（宮城県） ）

※該当を で囲んで下さい

復興ビジョン、復興計画、復興プラン等 別紙※

※特定市町村又は特定都道県が独自に、域内の復興に関する構想、そのために必要となる施策等を取りまとめた文書を作成している場合には、その文書を添付してください。